

平成27年1月民俗芸能公演
重要無形民俗文化財

土佐の神楽

山深き本川の地に伝わる夜神楽

「四国の動脈」吉野川の源流に土佐の神楽として国の重要無形民俗文化財に指定される9団体のうちのひとつ、本川神楽が伝わります。これら土佐の神楽は、高知県北部を横断する四国山地に沿った一帯に伝わります。千数百メートルもの険しい山々が連なる四国山地は、古代より山岳修行が盛んだったことから、土佐の神楽には山伏修験の色合いが強く残っています。中でも最も山深い地域に伝わる本川神楽は、特に素朴な味わいを見せ、そして唯一「夜神楽」を伝えることでも知られています。今回は、中休みである「座祝い」を除く16演目を省略せずに上演します。時に激しく、また楽しく舞う本川神楽をじっくりとお楽しみ下さい。

【1時の部】

1時の部の前半は、主に儀式的な舞が行われます。舞太夫が座に着く座つきから、神迎え、舞いながら注連縄を張ることで神域を設ける注連の舞、舞台を清める座堅め、焼畑耕作の文化や信仰を見せる初穂よせと続き、最も大切な舞とされる山王の舞が行われます。唱文を唱え終ると突然に被っていた布をはねのけて躍動的に舞い、山場では真剣による見事な太刀さばきをみせます。次は座堅めを二人で舞う相舞、幣の舞、そして山王の舞よりも激しく舞うといわれる般若の舞に続きます。この舞の途中で神前の供物を氏子達に撒くために皆が取り合い、ひと時、楽しい場となります。

【4時の部】

4時の部は、曲芸的な折敷の舞で始まります。鬼神争いは、本川神楽の中で唯一ストーリーがあり、最も親しまれている演目です。木樵と氏子、氏神が問答する木樵の舞、木樵と姫が抱き合うように舞う姫の舞、そして鬼神と舞太夫が共に舞い、問答するカゲンの舞で構成されます。続いて真剣を持ち曲芸的に舞う剣の舞、願掛けの舞であるしかみの舞、長刀による曲芸的な長刀の舞、そして本川神楽独自の焼畑文化の様相を色濃く残す八幡の舞と続きます。大豆を強く撒きながら舞いますが、痛いほどにご利益があるとされます。最後は神を送る神送りで注連縄が外されて祭りが終わります。

●1時の部

座つき／神迎え／注連の舞

座堅め／初穂よせ／山王の舞

相舞／幣の舞／般若の舞

●4時の部

折敷の舞／鬼神争い／剣の舞

しかみの舞／長刀の舞

八幡の舞／神送り

●出演

ほんがわ
本川神楽保存会

(高知県吾川郡いの町)

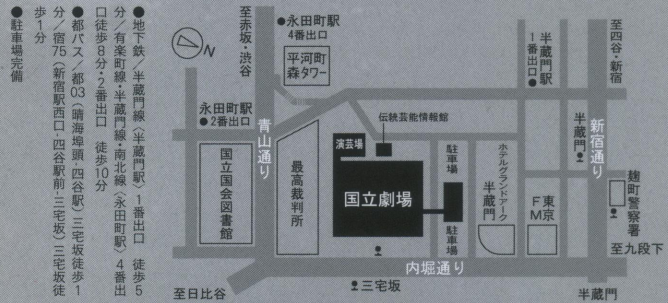
平成27年1月24日 土

字幕表示がございます

●入場料金(全席指定)
一般 3,700円 / 学生 2,600円 1時の部・4時の部セット料金 6,700円 ※同時購入の場合のみ
※障害者の方は2割引です。詳細はチケットセンターまでお問い合わせください。※車椅子用スペースがございます。ご予約時にお問い合わせください。

●予約開始=11月11日(火)午前10時～
【電話】国立劇場チケットセンター(午前10時～午後6時)
0570-07-9900 03-3230-3000 (一部IP電話等)
【インターネット】(一般券のみ)※詳細は下記ホームページをご覧ください。
パソコン <http://ticket.ntj.jac.go.jp/>
スマートフォン <http://ticket.ntj.jac.go.jp/m>
●一般のみ取扱
チケットぴあ 0570-02-9999 [PC・携帯] <http://pia.jp>
e+ (イープラス) [パソコン] <http://eplus.jp/> [ケータイ] <http://eplus.jp/ntj>

●窓口販売開始=11月12日(水) (チケット売場 午前10時～午後6時) ※窓口販売用別枠でのお取り置きはございません。



国立劇場託児室 この公演は託児室をご利用いただけます。0～12歳対象(有料・事前に要予約) ご予約・お問合せ: イベント託児・マザーズ 0120-788-222 (平日午前10時～12時、午後1時～5時)

国立劇場 小劇場 千代田区隼町4番1号 03-3265-7411(代表) <http://www.ntj.jac.go.jp/>

入会受付中! ▶▶ チケットの先行予約・割引・イベント・会報誌などの特典満載!
お問い合わせはあぜくら事務局 03-3264-0555 (平日午前10時～午後5時 / 土・日・祝日・年末年始・7/1) まで
詳しくはあぜくらHP <http://www.ntj.jac.go.jp/member>